

令和5年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第77回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

令和5年6月10日(土) Bブロック 1回戦 緑が丘スポーツ公園体育館 Dコート 第2試合

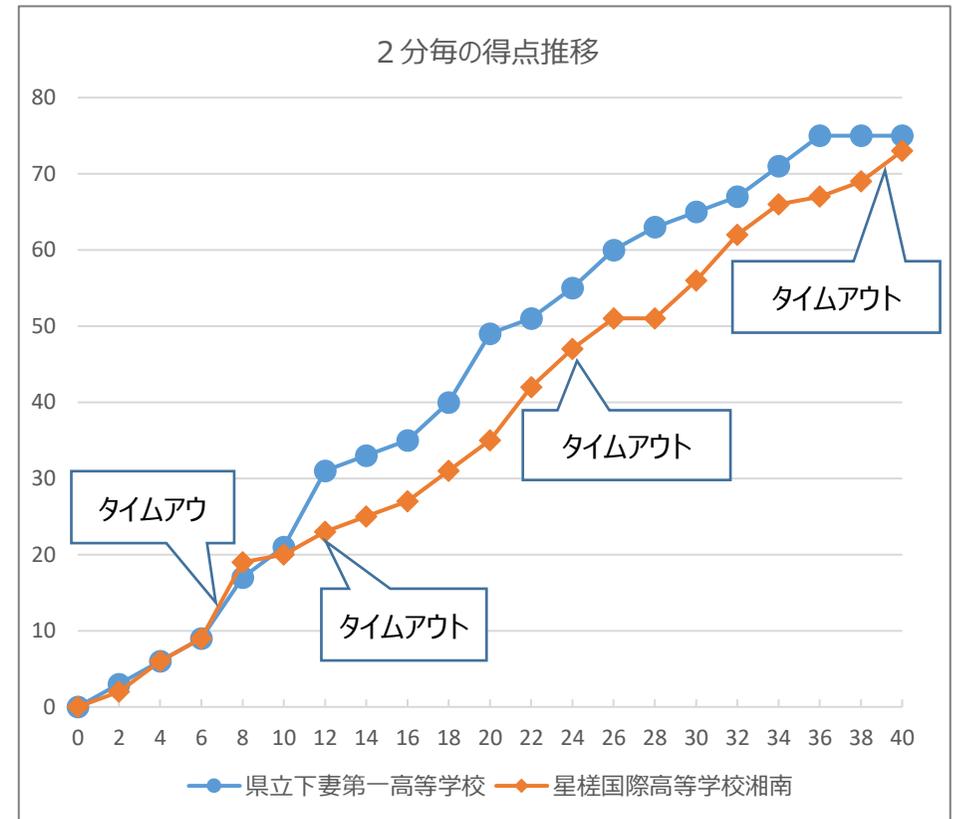
チームA	75	21 1st 20	73	チームB
県立下妻第一高等学校 (茨城県)		28 2nd 15		星槎国際高等学校湘南 (神奈川県)
		16 3rd 21		
		10 4th 17		
		OT		

Aチーム： 県立下妻第一高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	倉持 栞											
2		5	岩田 なごみ											
3	*	6	清水 瑠莉	18	0	2	8	13	2	3	4	3	5	8
4		7	濱野 こころ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5		8	三村 夏実	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	*	9	関塚 もえ	13	3	9	2	3	0	0	1	0	2	2
7	*	10	清水 瑠奈	8	0	1	4	9	0	0	0	9	3	12
8	*	11	尾花 優心	16	2	8	5	10	0	0	0	1	1	2
9		12	鬼山 奈々											
10	*	13	滝本 絵里菜	13	1	5	5	15	0	2	2	1	2	3
11		14	和知 陽香	0	0	5	0	1	0	0	1	1	0	1
12		15	菅原 遥											
13		18	渡辺 ののか	4	0	2	2	0	0	0	4	2	3	5
14		19	木村 妃花	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		21	藏内 日来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM			木村 幸司									2	3	5
合計				75	7	32	26	52	2	5	12	19	19	38

Bチーム： 星槎国際高等学校湘南

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	0	真垣 恋夢	2	0	5	1	2	0	0	2	0	2	2
2	*	1	田中 一花	19	1	4	7	12	2	4	1	0	4	4
3		2	早川 未羽	6	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0
4	*	4	新庄 夢	13	0	0	6	8	1	1	2	2	5	7
5		5	渋谷 七海											
6		7	小田木 紫音											
7	*	8	込尾 桜咲	5	1	3	0	1	2	2	3	0	3	3
8		9	小林 楓梨	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
9		10	小池 夏妃	9	0	0	4	5	1	2	0	0	0	0
10		11	青木 陽愛	2	0	1	0	2	2	2	0	1	0	1
11		12	米山 心温											
12		13	安藤 乃ノ葉	8	2	2	1	2	0	0	0	0	1	1
13	*	17	橋岡 翠	9	0	0	4	10	1	3	2	1	7	8
14		18	相上 輪央											
15		19	武田 あやめ											
HC/TEAM			原田 学									0	2	2
合計				73	6	24	23	42	9	14	10	4	25	29



戦評

記者：佐野 勇太 (山梨県高体連)

1Qは両チームともに、ハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。互いに厳しいディフェンスによりなかなかシュートが決まらな。下妻第一は#6の3P、星槎国際は#1の連続得点で少しずつ落ち着きを取り戻す。下妻第一は、#10の速攻、#4のバスケットカウントで得点を重ねる。一方の星槎国際も#17のバスケットカウント、#2の3Pで食らいつき、21対20の下妻第一がリードして1Q終了。2Q、下妻第一は#10のオフェンスリバウンド、#9、#11の速攻により連続得点。星槎国際はたまた、タイムアウト。粘りたい星槎国際は#4のゴール下で得点を重ねる。下妻第一はオフェンスリバウンドと速攻から流れを掴む。星槎国際は、#10の連続得点で応戦するも、下妻第一が点差を広げ、49対35で前半終了。3Q、星槎国際は、ディフェンスからリズムを掴み、#4のゴール下、#8の3Pで点差を縮める。下妻第一は、なかなかシュートが決まらず、苦しい展開になるも、少しずつリズムを取り戻し、#6、#18が得点。残り2分下妻第一は#9、星槎国際は#13が互いに3Pを決め一進一退の攻防が続く。星槎国際が点差を1桁に縮め、65対56の下妻第一リードで第3Q終了。4Q、星槎国際は、#13、#1の連続3Pで反撃にかかる。下妻第一は、リズムを掴めず苦しい時間帯が続くも、激しいディフェンスからきっかけを作り、#6のゴール下、#13のスティールから得点を重ねる。残り2分6点差を追う星槎国際は、果敢にゴールに向かうが、なかなかシュートが決まらない展開になるも残り10秒、星槎国際#1がミドルシュートを決め、点差を2点に。その後、オールコートでプレスをかけ、スティールするも得点に繋げることができず試合終了。星槎国際も最後まで粘りも見せるも、一試合を通して中外のバランス良く得点を重ねた下妻第一が75-73で勝利を収めた。

主審	第1副審	第2副審
加藤 美昂 (埼玉)	小林 萌夏 (群馬)	大森 彩恵 (山梨)